



岩合光昭写真展

川崎市市民ミュージアム
企画展示室1、アートギャラリー1・2・3

2019年4月23日(火) - 6月30日(日)

休 館 日 毎週月曜日、5月7日(火) ※ゴールデンウィーク期間(4月27日 - 5月6日)は休まず開館
開館時間 9:30 - 17:00 (入場は閉館の30分前まで)
観 覧 料 一般800円(640円)、65歳以上・大高生600円(480円)、中学生以下無料
※()内は20名以上の団体料金。 ※障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料。
主催=川崎市市民ミュージアム 協力=岩合写真事務所 企画協力=M&M Color

〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2(等々力緑地内)
TEL: 044-754-4500 / FAX: 044-754-4533
<http://www.kawasaki-museum.jp/>

© Mitsuaki Iwago

岩合光昭写真展 ねこづくし

2019年4月23日(火) - 6月30日(日)

川崎市市民ミュージアム 企画展示室1、アートギャラリー1・2・3

動物写真家・岩合光昭による「ねこづくし」の展覧会

1950年に東京生まれ、動物写真家の父・岩合徳光に同行したガラパゴス諸島で二十歳を迎えた岩合光昭は、その大自然を目の当たりにし、動物写真家を志します。1980年には『海からの手紙』で第5回木村伊兵衛写真賞を受賞、世界的グラフ雑誌『ナショナルジオグラフィック』の表紙を二度飾るなど、その作品は国内外で高い評価を得ています。こうした大自然に育まれる野生動物の姿を追う一方で、人々の暮らしの傍らで生きる猫へも眼差しを向け、岩合がとらえた猫たちの写真は多くの人々の心を惹きつけてきました。

2012年にはNHK BSプレミアム「岩合光昭の世界ネコ歩き」が放送を開始、2019年2月には初映画監督作品『ねことじいちゃん』が公開されるなど、その活動の幅を広げています。

本展では、「島の猫」、「やきものの里のネコ」シリーズを中心に、岩合が日本各地で撮影した猫たちの写真作品、200余点を紹介します。

展示構成・見どころ

1. 「島の猫」シリーズ

展覧会でまとめて紹介されるのは初めてとなる「島の猫」シリーズ。40点以上を本展のために新たにプリントします。中には100×150cmの大判プリント作品も含まれます。北海道天売島から沖縄県竹富島まで、日本各地の島の猫を集め、春から初夏の展示にふさわしい爽やかな作品を並べます。



佐柳島、香川県仲多度郡 ©Mitsuaki Iwago



笠間市、茨城県 ©Mitsuaki Iwago

2. 「やきものの里のネコ」シリーズ

岡山県備前市や茨城県笠間市など、日本各地の陶磁器の産地で撮影された、穏やかで愛らしい里の猫の写真、約100点が並びます。各地の展覧会で人気を博した本シリーズが紹介されるのは、南関東では本展が初めての機会となります。

3. 「日本各地のネコ」シリーズ

神奈川県横浜市や鎌倉市、藤沢市で撮影された神奈川の猫たちの写真、約30点をはじめ、山梨県小淵沢町（現・北杜市）の猫など、四季折々の日本各地の猫、約50点を紹介します。



小淵沢町（現・北杜市）、山梨県 ©Mitsuaki Iwago

開催決定！ 岩合光昭トークショー&サイン会

5月6日（月・振休）

◆ トークショー 13:00～14:00 / 1F 映像ホール / 270 名

当館 HP より要事前申込（抽選）／要観覧券

※申込期間：受付中～4月16日（火）

◆ サイン会 14:30～ / 1F 追遥展示空間

※当日ミュージアムショップにて対象の写真集をお買い上げの方、
先着 300 名に整理券を配布（写真集は 9:30 より販売開始）。



©Iwago Photographic Office

関連イベント

◆ ギャラリーツアー

5月25日（土）、6月8日（土）各日 14:00～（30 分程度）

2F 企画展示室 1 / 当日直接会場へ / 要観覧券

◆ ベビーカーツアー

6月13日（木）14:00～（30 分程度）

2F 企画展示室 1 / 未就学児と保護者 6 組

当館 HP より要事前申込（抽選）／要観覧券

※申込期間：5月1日（水・祝）～5月30日（木）



田代島、宮城県 ©Mitsuaki Iwago

※事前申込イベントの受付期間：申込初日の 9：30 から締切日の 16：00 まで

映像ホール 関連上映

定員 270 名 / 全席自由 / 各回入替制（当日先着順） / 上映 15 分前開場

入場料金：一般 600 円、65 歳以上・大高生 500 円、小中学生 400 円

※未就学児、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者無料



『猫が教えてくれたこと』
©2016 Nine Cats LLC

◆ 『猫が教えてくれたこと』

2016 年 / カラー / 79 分

監督：ジェイダ・トルン

5月3日（金・祝）14:00

5月4日（土・祝）11:00

◆ 『黒猫・白猫』

1998 年 / カラー / 129 分

監督：エミール・クストリツァ

5月3日（金・祝）11:00

5月5日（日・祝）14:00

◆ 『こねこ』

1996 年 / カラー / 84 分

監督：イワン・ポポフ

5月4日（土・祝）14:00

5月5日（日・祝）11:00

広報用画像

岩合光昭写真展 ねこづくし



1-1



1-2



1-3



1-4



1-5



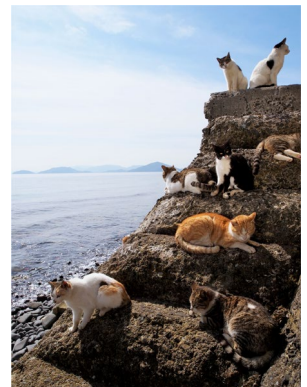
1-6



1-7



1-8



1-9



1-10



1-11



1-12

1-1~10 はクレジット©Mitsuaki Iwago をご記載ください。撮影地は省略可能です。

1-1 青島、愛媛県大洲市

1-2 田代島、宮城県

1-3 竹富島、沖縄県八重山郡

1-4 青島、愛媛県大洲市

1-5 佐柳島、香川県仲多度郡

1-6 小淵沢町（現・北杜市）、山梨県

1-7 網地島、宮城県石巻市

1-8 祝島、山口県熊毛郡

1-9 佐柳島、香川県仲多度郡

1-10 笠間市、茨城県

1-11 岩合光昭プロフィール写真 ©Iwago Photographic Office

1-12 展覧会メインビジュアル ※キャプション不要

■素材使用に関して

- ・画像の使用を希望される方は、川崎市市民ミュージアム広報担当宛にご連絡ください。
- ・今回ご提供する素材の使用は、本展覧会を紹介していただける場合に限りです。展覧会終了後の使用は一切できません。
- ・トリミング・切り抜きなど画像の加工はご遠慮いただき、キャプション等の文字が画像に被らないようにご配慮ください。
- ・記事をご掲載いただいた際には、お手数ですが掲載紙（誌）を当館広報宛に2部ご送付ください。

開催概要

- 展覧会名 **岩合光昭写真展 ねこづくし**
- 会 期 2019年4月23日（火）～6月30日（日）
- 休 館 日 月曜日、5月7日（火）
※ゴールデンウィーク期間（4月27日～5月6日）は休まず開館
- 開館時間 9:30～17:00（入場は閉館の30分前まで）
- 会 場 川崎市市民ミュージアム 企画展示室1、アートギャラリー1・2・3
- 観 覧 料 一般800（640）円、65歳以上・大学生・高校生600（480）円、
中学生以下無料
※（ ）内は20名以上の団体料金。
※障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料。
- 主 催 川崎市市民ミュージアム
- 協 力 岩合写真事務所
- 企画協力 M&M Color

【同時期開催 コレクション展】^{ずーっ} Zooと^{あーと} Art **色とカタチのどうぶつ展**
4月13日（土）～6月30日（日）／企画展示室2／一般200円ほか ※岩合光昭写真展をご観覧の方は無料。

<川崎市市民ミュージアム 施設概要>

多彩な表情を持つ都市、川崎。川崎市市民ミュージアムは、「都市と人間」という基本テーマを掲げて1988年11月に開館した、博物館と美術館の複合文化施設です。



- 住所／〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2（等々力緑地内）
- 開館時間／9:30～17:00（入場は閉館の30分前まで）
- 休館日／月曜日（休日の場合は開館）、祝日の翌日（土日の場合は開館）、年末年始
- 料金／入館・博物館展示室は無料。企画展、アートギャラリー展は展覧会によって異なる。
* 障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は企画展観覧無料。
* 20名以上の団体でご利用いただく場合、割引有。
- アクセス／JR・東急「武蔵小杉」駅北口1番乗り場からバスで約10分
バス停「市民ミュージアム前」下車すぐ

【プレスリリースお問い合わせ】川崎市市民ミュージアム 営業・広報担当 石澤

TEL：044-754-4500（休館日を除く9:30～17:00） FAX：044-754-4533

MAIL：pr_kcm@kawasaki-museum.com

HP：http://www.kawasaki-museum.jp/ * 指定管理者：アクティオ・東急コミュニティー共同事業体